

「学園大和町 | 丁目自治会」ホームページ

令和6年(2024)3月9日 自治会ホームページを正式に公開

学園大和町 | 丁目を含む地域には、約 1500 世帯を抱える 6 つの自治会があり、自主性を持ちながら「大和町はひとつ」をモットーとして学園三碓地区自治連合会を組織し、防災・防犯、高齢化対策、子育て支援など、地域全体の課題に一致して取り組んでいます。令和6年(2024年)4月より西千代ヶ丘自治会も加わり、7地区約2100世帯となります。防災・防犯活動に、さらに積極的に取り組み、西部公民館学園大和分館の管理・運営にも協力し合って、より住みよい町を目指し、住民とともに日々研鑽を重ねています。

(「学園大和町 | 丁目自治会」ホームページより)

「学園大和町 | 丁目自治会」ホームページの「学園大和町の歩み」項目に、以下および右の写真が掲載されました。(概要より引用)

大和団地(現・大和ハウス工業)により造成された学園大和町は、近鉄奈良線・学園前駅南口から奈良西警察署方向へ南西に広がり、東端は市道登美ヶ丘中町線、西端は富雄駅から徒歩10分以内、南側は阪奈道路によって区切られた閑静な住宅地です。学園大和町 | 丁目は、その一角にあたります。

かつて、学園前一带はマツタケが採れる広大な松林でした。大和団地による造成地を公団や公共団体による造成とは異なるイメージを強調し、「夢のある住宅地にしたい」という願いから呼称を「ネオポリス[※]」と命名され、昭和38(1963)年9月に学園大和町住宅地が造成されました²



昭和30年代の学園前造成工事の様子
(上の3点) 写真提供：吉田守氏



平成27年近鉄学園前駅南口
写真提供：学園南地区自治会



昭和37年頃の学園前駅舎
写真提供：学園南地区自治会

掲載の写真は、
「奈良県立図書館今昔写真WEB」より引用